

平成 26 年 10 月 14 日

大学院医学研究院長  
大学院歯学研究院長  
大学院薬学研究院長  
生体防御医学研究所長  
九州大学病院長

申請者  
所属・職名 医学研究院 整形外科学分野・教授  
氏 名 岩本 幸英  
研究責任者  
所属・職名 医学研究院 整形外科学分野・教授  
氏 名 岩本 幸英

印

印

研究実施報告書

下記のとおり九州大学医系地区部局臨床研究倫理審査委員会に係る研究等の（進捗状況、有害事象及び不具合等の発生状況、終了、中止）について報告します。

許可番号	24-108	許可日	H24 年 10 月 10 日
1. 課題名 三次元医用画像を用いた前十字靱帯再建術の術後設置評価と手術シミュレーション			
2. 研究責任者所属・職・氏名 医学研究院 整形外科分野 教授 岩本 幸英			
3. 研究分担者所属・職・氏名 整形外科 講師 岡崎 賢 整形外科 助教 水内 秀城 寄附講座人工関節生体材料学 助教 濱井 敏 整形外科 臨床大学院 大崎 幹仁 整形外科 臨床大学院 桑島 海人 整形外科 臨床大学院 村上 剛史			
4. 研究成果の概要または研究の進捗状況（中止の場合はその理由） 前十字靱帯再建術のシミュレーションを行い、骨孔位置不良の要因の評価を行った。 今後も様々なピットフォールの検討、術後成績のデータ収集、解析を継続していく予定である。			
5. 研究の実施に伴う有害事象及び不具合等の発生の有無（有 無）			
6. 発表した論文及び学会のリスト Okazaki K, Matsubara H, Osaki K, Tashiro Y, Mizu-uchi H, Hamai S, Doi T, Iwamoto Y Femoral tunnel apertures on the lateral cortex in anterior cruciate ligament reconstruction Arthroscopy. 2014 Tashiro Y, Okazaki K, Umemura M, Toyoda K, Osaki K, Matsubara H, Hashizume M, Iwamoto Y. Comparison of transtibial and transportal techniques in drilling femoral tunnels during anterior cruciate ligament reconstruction using 3D-CAD models J Sports Med. 2014 Osaki K, Okazaki K, Tashiro Y, Matsubara H, Iwamoto Y Influence of knee flexion angle and portal position on the location of femoral tunnel outlet in anterior cruciate ligament reconstruction with anteromedial portal technique. Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc 2013			